

おめでとう

# 牛削蹄競技全国大会 準優勝 稲村 誠さん



結果を喜ぶ曾於地区削蹄協議会の東会長と稲村さん(右)



高レベルの全国大会  
削蹄の技競う

11月9日(木)、茨城県水戸市で開催された『第59回全国牛削蹄競技大会』に、九州代表として出場した稲村誠さんが準優勝を果たし、同月16日(木)、結果報告のため町長室を訪れました。

全国各地の代表24名による大会は、牛の歩き方や姿勢、ひづめの形などを見て削蹄方針を決める筆記形式の『判断競技』と、実技形式の『削蹄競技』それぞれの成績の合計で順位が決まります。

筆記・実技とも40分間で行われ、稲村さんは総合2位という成績を収めました。競技に関しては「後半は落ち着いて取り組めた。」とのことでした。また、「今後は全国2位の名に恥じないよう、削蹄の仕事にも一生懸命取り組んでいきたい。」と話しました。今回3回目の出場となった稲村さんは、1回目は6位、2回目は7位でした。来年の『第60回』大会では、全国1位の栄光を手に報告に来られるかもしれません。今後ますますの活躍が期待されます。